

議 長 日程第4「議案第18号令和7年度松田町一般会計予算（一般会計予算審査特別委員会報告）」を議題といたします。

本案については、一般会計予算審査特別委員会の審査報告を求めます。委員長 吉田功君。

一般会計予算審査

特別委員会委員長 それでは報告いたします。令和7年3月10日、松田町議会議長 平野由里子殿。一般会計予算審査特別委員会委員長 吉田功。

一般会計予算審査特別委員会報告書。本委員会は、3月10日に委員6名全員出席のもとに、役場4階大会議室において委員会を開催し、令和7年第1回議会定例会において付託された議案第18号令和7年度松田町一般会計予算について慎重に審査しましたので、次のとおり報告します。

記、1、審査の結果。採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2、審査の内容。歳入については一括、歳出については各款ごとに審査をしました。

予算執行に当たっては、次の事項について申入れをします。

(1) 新松田駅周辺整備事業については、住民の声を聞いて進められたい。

(2) 予算編成方針であるチルドレンファーストネクストを推進するために、できるだけ早くみやま運動広場の公園の遊具、ベンチ等を整備されたい。

(3) スポーツツーリズム推進拠点整備事業については、住民の意見を反映し、寄自然休養村管理センター等改修工事に際しては、施設利用者等に配慮されたい。

(4) 寄地域の活性化のための施策を継続されたい。

以上、報告します。

議 長 一般会計予算審査特別委員会委員長の報告は終わりました。それでは質疑に入ります。

8 番 田 代 私、特別委員会のメンバーに入らなかったもので、傍聴に出席させていただきました。1日いれなかったもので、若干疑問点がありますので質問をさせてく

ださい。

まず1点目です。3月5日、全員協議会で財政集計が示されました。その歳入の根幹をなす町税です。これが令和7年度予算で10億3,900万ですか、前年より若干プラスと。8年度以降、令和30年度までにずっと推移を見てみますと、15億円の前半から14億円の後半、それで推移をしております。企画政策課参事の説明では、駅周辺整備事業、これが完了後に再開発ビル、マンション等の固定資産税も入るのはこの中に、財政推計の中に入っていると、そういう説明だったと思います。そういうことを考えると、非常に厳しい数字なのかなということです。このような状況を踏まえて、7年度の予算、税収を上げるための施策について、どのような審議をされたのか。それが1点目です。

次に2点目でございます。予算編成方針、このときには町長の施策の中で、未来を担う子供や子育て世代事業を推進するためのチルドレンファースト、それと年配者の高齢者の福祉施策、これについて所信表明の中でも推進していきたいというふうな入りでした。実際に7年度の予算の詳細を見ますと、確かにチルドレンファーストのほうはかなり目新しい事業が入っております。一方で、高齢者施策については、継続が多くてあまり新しい事業が入ってなくて、額もそうでもないのかというふうに感じました。そういったことで、高齢者福祉政策、これについてどういう審議をされたか。この2点について御回答をお願いいたします。

議 長 御回答お願いいたします。

3 番 吉 田 財政につきましては、今後ふるさと納税等のいろいろと活用で、等も考えながらというような説明を受けました。それについては、そういうことで委員会としては納得いたしました。

また、高齢者福祉につきましては、チルドレンファーストと組みまして、やはり若い方々を多く、町の中で活動してもらうことによって、それによって高齢者をも共にいろいろと福祉施策として活性化させていこうというような御回答を頂きました。また、細かい点について、ほかの委員からも説明をいただきたいと思います。

議 長 ほかに委員の補足がありますか。（「町税のほう。」の声あり）後半は高齢者のことも言われました。どちらの…2点とも補足側のあれはないですか。委員側の補足はないですか。

9 番 井 上 後段のほうのですね、高齢者施策ということで、総体の中でですね、お聞きしましたが、やはり今、議員が質問されるようにですね、新しい政策というよりは、高齢者のタクシー助成等がですね、継続をした政策を行っている、という説明で終始をしました。以上です。

8 番 田 代 本当に税収の確保というのは厳しいものだと思います。そのような中で、新築住宅、これあたりを結構積極的にやっている、その成果が少しでも出てくればよろしいのかなと考えています。

それと、高齢者福祉施策、これについては先ほどの回答で理解しました。これで質問は終わりにします。ありがとうございました。

議 長 ほかに。

11 番 飯 田 ちょっと教えてもらいたいことがあるんですが、合併浄化槽整備費補助金、来年度はですね、2,599万で、この前聞いていましたら20件分だというふうな話を聞きました。それで、あとどのくらい合併浄化槽にしなきゃいけないような浄化槽が残っているかという、あと500件くらい残っているというふうな話だったんです。それで、今までですね、この予算というのは毎年ありまして、私もちょっと目にしていたんですが、平成8年で一応大きな補助…（「令和」の声あり）令和8年で大きな補助が一部なくなるというふうなことで、やるんなら今のうちだねというふうな声で、今までですね、二、三年前まであまり使われてなかったこの補助金がですね、令和7年…6年ですか、去年、今年あたりは何かかなり使われているというふうな話を聞いています。

それで、この前ちょっと聞いてましたら、平成…令和8年まではこの補助金がつくけど、それ以降はついても減額になるかもしれないというふうな話をちらっと聞いたんですがね。この、まだ500円…500件残っているこの対応をですね、例えば毎年この予算がね、例えばそういうことがなくて、これからはずっと毎年20件ずつ予算が組まれていってもですね、25年全部解決するにはかかる

わけですよ。この辺に対しての考え方というのは、何か話が出たでしょうか。

議 長 御回答をお願いいたします。

10番 南 雲 そういう話は出なかったんですけど、森林環境保全税が8年で終わるのが何か延びるようなことも、その前、前に伺ったので、その補助が出ることによって、またこの補助がつくのかなというふうに私がちょっと自分の中で解釈して、それ以上は聞かなかったです。以上です。

11番 飯 田 そのときにですね、その話も私も聞いていたんですが、平成9年以降はですね、ついても減額されるかもしれないので、前と同じように補助を出してもらえないというふうなことで、町のほう働きかけているというふうな話は聞いたんですが、それはそれでいいとしてですね、あと残されている500世帯分ですよ。これを今、年間20件の予算できてるわけですけど、去年もそうでしたね。あ、今年もそうなんですが、来年も20件の。これがずっと続くのかね。あるいは、先のことはあまりよく分からないんでしょうけど、ある時点で切られてしまうのか、切られたときにはどうなるのかという、その辺はいかがでしょうか。

10番 南 雲 その辺は審議終了にしてしまったので、聞いてないので、よろしくをお願いいたします。

12番 寺 嶋 審査内容の(3)スポーツツーリズム推進拠点整備事業について、住民の意見を反映しとありますけれども、これは住民の意見をよく聞くということなんだと思うんですけども、どのような形でね、その意見を聞いて反映するの。例えば住民説明会を開くとか、いろんなことがあると思うんですけども、これはどのように掘り下げて審議をされたのでしょうか。

あと、続きに寄自然休養村管理センター等の改修工事に際しては、施設利用者等に配慮されたいというんですけども、これだけ読んでも、施設利用者の声をね、十分聞いて進めたいというのか、配慮されたいということは、どういうふうなことで審議をされたのか、お伺いします。

3番 吉 田 まず、後のほうから先にお答えします。この施設利用者というのは、使われる方だけではなく、実際…使われて…お客様ということだけではなく、今現在

あそこを使って事業を進めているような方も…はい。事業を進めている方もございます。使って事業を進めている方もございます。それ、ちょっと休養センター等の改修工事のときには、そこの方がそれを休業しなきゃいけない部分もありますので、そういうところで今使っている方が、使っている…事業等で使っている方々のことも考えながら意見をいろいろと聞きながら進めていただきたいというような意味でございます。

さきのスポーツツーリズムの推進拠点について、住民の意見を反映しというような、具体的にどのような意見の聞き方、例えば自治会長から聞けとか、それとか振興会から聞けとかというような、具体的な指定というのは、このときはしてなかったと思います。

12番 寺 嶋  
議 長

終わります。

よろしいですか。ほかには質疑ございますか。

質疑がなければ討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論を省略して御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。議案第18号令和7年度松田町一般会計予算に対する委員長の報告は可決です。議案第18号令和7年度松田町一般会計予算は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は委員会報告のとおり可決されました。